

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 9 月 7 日 (2006.9.7)

【公表番号】特表 2005-533583 (P2005-533583A)

【公表日】平成 17 年 11 月 10 日 (2005.11.10)

【年通号数】公開・登録公報 2005-044

【出願番号】特願 2004-523788 (P2004-523788)

【国際特許分類】

A 6 1 M 11/08 (2006.01)

A 6 1 M 11/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 11/08

A 6 1 M 11/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 19 日 (2006.7.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

組合せ薬剤生成物の搬送に使用される薬剤ディスペンサ装置であって、
第 1 薬剤成分を包含する第 1 薬剤容器と、
前記第 1 薬剤容器の内容物を放出する第 1 放出手段と、
少なくとも 1 つの他の薬剤成分を包含する少なくとも 1 つの他の薬剤容器と、
各前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器の内容物を放出する少なくとも 1 つの他の放出手段と、を備え、

前記第 1 薬剤成分が、組み合わせられて搬送のために放出される時点まで、前記少なくとも 1 つの他の薬剤成分とは分離した状態で保持され、

さらに、前記第 1 薬剤容器および / または前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器に関連付けられた少なくとも 1 つの作動インジケータを備える、薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 2】

少なくとも 1 つの他の薬剤ディスペンサのみを備える、請求項 1 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの作動インジケータが、前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器と直接的に関連付けられている、請求項 1 または 2 のどちらかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの作動インジケータが、前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器と間接的に関連付けられている、請求項 1 または 2 のどちらかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 5】

単一の作動インジケータが、前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器の両方に関連付けられている、請求項 1 から 4 のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 6】

単一の作動インジェータが、前記第 1 薬剤容器のみと関連付けられ、前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器が、前記第 1 薬剤容器の作動により、前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器も作動されるように連結されている、請求項 1 から 4 のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 7】

前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの薬剤容器の作動運動を連結させるように作用する作動装置連結体を備える、請求項 6 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 8】

前記連結された作動装置が、前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器から薬剤を放出することを可能にするように、前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器の両方に対して作用するように構成されたレバーを備える、請求項 7 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 9】

前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器に固定して連動させる固定手段を備える、請求項 6 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 10】

前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器に関連した計量動作に対して連動するように作用する計量連結体を備える、請求項 6 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 11】

前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器が、それぞれ、大型リザーバの形態を有し、前記計量動作が、前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器から薬剤を計量するための、前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器に対して可動である 1 つまたは複数の計量手段の計量動作である、請求項 10 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 12】

前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器に関連する投薬を進行するための運動が連動するように作用する投薬剤進行連結体を備える、請求項 6 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 13】

前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器が、それぞれ、薬剤の複数の個々の投与量を搬送するパックを備え、前記投薬剤の進行運動により、各パックの次のアクセス可能な投薬剤が進行する、請求項 12 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 14】

前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器に関連する投薬剤へアクセスするための運動が連動するよう作用する投薬剤アクセス連結体を備える、請求項 6 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 15】

前記第 1 薬剤容器および前記少なくとも 1 つの他の薬剤容器が、それぞれ、薬剤の複数の個々にアクセス可能な投与量を搬送するパックを備え、前記投薬剤へのアクセス運動により、各パックの次のアクセス可能な投薬剤にアクセスすることが可能になる、請求項 14 に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 16】

前記単一の作動インジェータが、前記第 1 薬剤容器に関する作動ステップを検出するように構成される、請求項 6 から 9 のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 17】

前記単一の作動インジェータが、1 つ（たとえば、前記第 1）薬剤容器からの薬剤の放出を検出するように構成される、請求項 6 から 9 のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項 18】

前記単一の作動インジケータが、前記第１薬剤容器に関する事前作動のステップを検出するように構成される、請求項１０から１５のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項１９】

前記第１薬剤容器および前記少なくとも１つの他の薬剤容器が、それぞれ、それに関連付けられた作動インジケータを有する、請求項１から４のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２０】

各作動インジケータが、各薬剤容器に関する作動ステップを検出するように構成される、請求項１９に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２１】

各作動インジケータが、各薬剤容器に関する事前作動ステップを検出するように構成される、請求項１９に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２２】

各作動インジケータが、各薬剤容器からの薬剤放出を検出するように構成される、請求項１９に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２３】

前記少なくとも１つの作動インジケータが、作動センサを備える、請求項１から２２のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２４】

前記作動センサが、電磁放射、磁場、光、運動、温度、圧力、音声、酸素濃度、二酸化炭素濃度、湿度、およびその任意の組合せからなる群から選択される要素を感知する、請求項２３に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２５】

前記少なくとも１つの作動インジケータが、前記第１薬剤容器および／または前記少なくとも１つの他の薬剤容器からの薬剤放出を検出する放出センサを備える、請求項１から２４のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２６】

前記作動インジケータが、投与量カウント情報を表示する視覚表示ユニットを備える、請求項１から２５のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２７】

吸入装置の形態にある、請求項１から２６のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２８】

前記吸入装置が、リザーバ乾燥粉末吸入器（ＲＤＰＩ）、複数投与乾燥粉末吸入器（ＭＤＰＩ）、計量投与吸入器（ＭＤＩ）、液体噴霧吸入器（ＬＳＩ）、およびその任意の混合からなる群から選択される装置の形態にある、請求項２７に記載の薬剤ディスペンサ装置。

【請求項２９】

前記組合せ生成物を患者の気道に搬送するための単一の出口を備える、請求項２７または２８のどちらかに記載の薬剤ディスペンサ。

【請求項３０】

患者の吸い込む呼吸に応答して作動可能である、請求項２７から２９のいずれかに記載の薬剤ディスペンサ。

【請求項３１】

前記第１薬剤容器が、第１薬剤成分を包含し、前記少なくとも１つの他の薬剤容器が、少なくとも１つの他の薬剤成分を包含する、請求項１から３０のいずれか一項に記載の薬剤ディスペンサ。

【請求項３２】

前記第１薬剤成分が、気管支拡張剤を備え、前記少なくとも１つの他の薬剤成分が、抗炎症剤を備える、請求項３１に記載の薬剤ディスペンサ。

【請求項３３】

前記気管支拡張剤が、ベータアゴニストであり、前記抗炎症剤が、ステロイドである、請求項 3 2 に記載の薬剤ディスペンサ。

【請求項 3 4】

前記気管支拡張剤が、サルブタモール、サルメテロール、ホルモテロール、ならびにその任意の塩または溶媒化合物、およびその混合物からなる群から選択される、請求項 3 3 に記載の薬剤ディスペンサ。

【請求項 3 5】

前記抗炎症剤が、ベクロメタゾンエステル、フルチカゾンエステル、ブデソニド、ならびにその任意の塩または溶媒化合物、およびその混合物からなる群から選択される、請求項 3 3 または 3 4 のどちらかに記載の薬剤ディスペンサ。